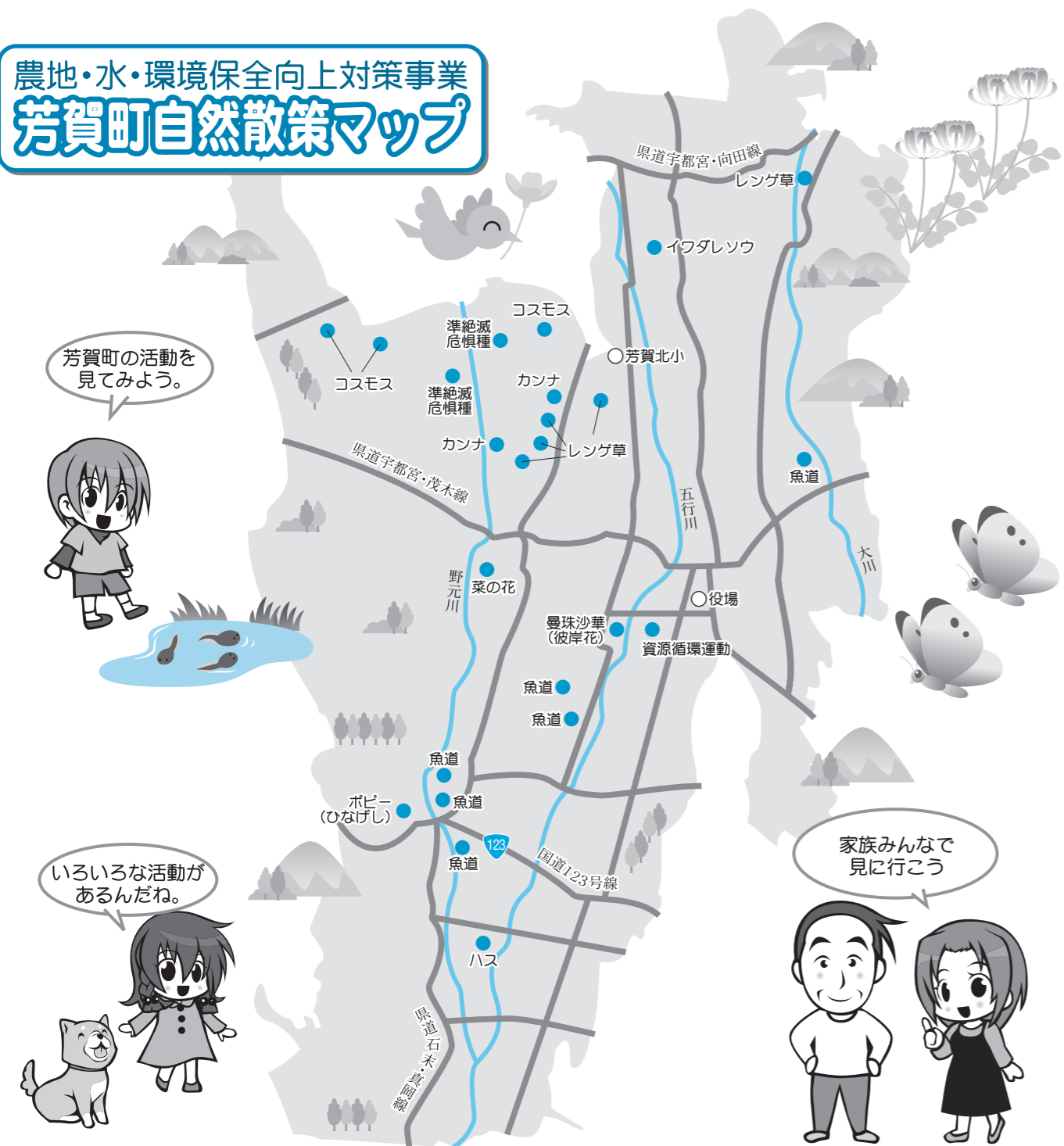


農地・水・環境保全向上対策事業 芳賀町自然散策マップ



四季の花

芳賀町には、こんなにきれいな花が咲きます

花ごよみ	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
ポピー												
菜の花												
ハス												
レンゲ草												
コスモス												
イワダレソウ												
蔓珠沙華(彼岸花)												

菜の花

古くから野菜として、また油を採るため、栽培されている。3月から4月にかけて黄色の花を咲かせる。

レンゲ草

湿ったところによく生える越年草。花は茎の先端に輪状にまとまってつく。花の色は紅紫色。

ポピー(ひなげし)

耐寒性の1年草。草丈は50cmから1m程度。夏に直径5cmから10cmの赤・白・ピンクなどの花を咲かせる。

ハス

7月から8月にかけて白やピンクの花を咲かせる。根の部分は食用にされており、蓮の根すなわち蓮根(レンコン)である。

イワダレソウ

地面をほうように広がり、夏にはピンクの花をたくさんつける。雑草が生えにくくなるグランドカバープランツとして最近注目を集めている。

コスモス

秋に桃色・白・赤などの花を咲かせる。日当たりと水はけが良ければ、やせた土地でもよく生育する。

蔓珠沙華(彼岸花)

夏の終わりから秋の初めにかけて高さ30cmから50cmの茎を地上に突き出し、その先端に5~7個程度の赤い花をつける。

地域ぐるみで 農地・水・環境保全向上対策事業

農政課土地改良係 ☎028(677)6045

農地や農業用水は、食料を安定供給し、洪水や災害の防止・水質浄化・景観形成や生態系保全などといった多面的機能の発揮を支える資源です。

この事業は、農業者だけでなく地域住民などが参加し、あぜの草刈り・水路の土砂さらいなどの活動をしています。また補修など施設の長寿命化を図る農村環境の保全活動を実施し、次世代に継承するため、地域ぐるみで農村環境を守る取り組みが「農地・水・環境保全向上対策事業」です。

Q どんな人たちが活動しているの??

A 農業者だけでなく、地域住民・自治会・学校などの団体が幅広く参加しているんだ。

Q どれくらいの面積で活動しているの??

A 芳賀町では、約2,695haの農地で取り組んでいるよ。この数字は、芳賀町全体の農地の約75%を占め、東京ドームが435個入る大きさなんだ。

Q 子どもでも参加できるの??

A 平成20年度の生きもの調査には小学生が137人参加しているよ。動植物に詳しい先生も来るので、わからないことや知りたいことをどんどん質問してみよう。カエルにもいろんな種類がいて、模様・鳴き方・手足の形がぜんぜん違うよ。

Q 荒れた田んぼがあるんだけど??

A 病害虫の発生、枯れ草火災の原因などいろいろな悪影響を引き起こす遊休農地も農地・水事業の対象だよ。遊休農地を解消し、子ども・孫の世代に農地として継承することが大切なんだ。

Q 水路が壊れちゃった。

A 目地つめや補修で水路の長寿命化を図ったり、かさ上げ・草刈りにより管理しやすい水路にしているんだ。水路ののり面に芝などを植栽することで、のり面の崩壊を防いだり、維持管理を軽減しているんだ。水路にたまった土砂を清掃することもできるよ。

Q 道路がボコボコだよ。

A 砂利を補充したり、草刈りすることで走りやすい道路を維持しているんだ。

Q きれいなお花がたくさん咲いているよ。

A 農用地・道路・水路沿いに景観植物を植栽することで、色彩豊かな美しい景観をつくりだしているんだ。芳賀町では、菜の花・コスモス・ハス・ポピー・レンゲ草・イワダレソウ・蔓珠沙華などさまざまな植物を植栽したよ。

Q 田んぼや水路に魚やドジョウがたくさんいたよ。

A 生きもの調査でもさまざまな動植物の生息が確認されているよ。水路に魚道を設置することで、生きものが暮らしやすい環境をつくっているとこもあるんだ。

これら以外にも、化学肥料や農薬の使用を今までより減らした安全・安心な食べ物づくりの支援や次の世代に美しく豊かな自然環境を残すための計画づくりも大きな役割なんだ。